

○ 委員長報告

2月定例本会議で報告された観光スポーツ文教警察委員長報告は、以下のとおりです。

令和5年2月定例会

観光スポーツ文教警察委員長報告

報告いたします。

当委員会に付託されました議案の審査結果は、お手元に配付されております委員会審査報告書のとおりでありまして、いずれも原案のとおり可決決定されました。

以下、審査の過程において論議された主な事項について、その概要を申し上げます。

まず第1点は、ベトナム定期航空路線誘致促進事業についてであります。

このことについて一部の委員から、定期路線開設に向けた取組みや、現地における観光プロモーションの内容はどうかとただしたのであります。

これに対し理事者から、定期路線の開設に向けて、航空会社から提案のあったチャーター便への運航支援に来年度も取り組むこととしており、インバウンド・アウトバウンド双方で、チャーター便を使った旅行商品の造成支援等を予定している。

また、現地における観光プロモーションについては、航空会社と連携したSNSによるプロモーション活動や、ベトナム人インフルエンサーの招請を通じた本県観光情報の発信、現地旅行博での観光PR等を実施することとしている。

さらに、ベトナムの旅行会社を招請し、旅行商品の造成につなげる事業を来年度も引き続き実施し、早期の定期路線就航につなげていきたい旨の答弁がありました。

第2点は、えひめ高等学校全国募集促進事業についてであります。

このことについて一部の委員から、事業の目的と今年度の取組状況、また、来年度の入学生徒数の見込みはどうかとただしたのであります。

これに対し理事者から、本事業は、県立高校が地域と一体となって入学生徒を全国から募集する取組みを支援するもので、地域活動の担い手の増加や、将来的な移住・定住にも繋がるものとして、昨年度から開始した。

全国募集による入学生徒数は、事業開始前の49人から今年度は70人に増加し、入学生徒数の全国順位も、5位から2位となるなど、着実に成果を上げている。

また、夏休みに実施した学校見学バスツアーの参加者は、昨年度の37人から今年度は59人に増加したほか、学校見学に係る交通費助成制度を利用した

生徒数も増加しており、来年度に全国募集で入学する生徒の増加を期待している旨の答弁がありました。

第3点は、松山東警察署庁舎等整備事業についてであります。

このことについて一部の委員から、新庁舎の整備にあたり配慮した点や新たに導入した点についてただしたのであります。

これに対し理事者から、新庁舎は鉄骨鉄筋コンクリート10階建てで、建築基準法に定める耐震基準の1.5倍の耐震強度を有している。

1階に市民応接コーナーや授乳室、バリアフリートイレを設置しているほか、玄関をバリアフリー化し、様々な来庁者の利便性に配慮している。そのほか、生活安全課や刑事課を配置する階に、市民相談室を設け、警察相談や被害相談などにも一層適切な対応ができるように配慮している。

また、松山東警察署は、特に事件・事故等の取扱いが多いため、新庁舎に警察本部の執行部隊である自動車警ら隊や機動捜査隊などを移転させることで、警察署との相互連携を強化し、事案抑制・初動対応能力の向上を図っている旨の答弁がありました。

このほか、

- ・野球文化交流促進事業
- ・子ども舞台芸術鑑賞体験支援事業
- ・不登校児童生徒への支援
- ・県立学校の再編整備と魅力化
- ・特殊詐欺の現状と対策
- ・凶悪事件への対応

などについても、論議があったことを付言いたします。

以上で報告を終わります。